

令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果について

越前町立四ヶ浦小学校

調査日時	平成31年4月18日（木）	調査対象	6年生
調査内容	1 「教科に関する調査」 ・国語 ・算数 2 「質問紙調査」 ・学習や学校生活、生活習慣等についての調査		

1 本校児童の実態と課題

国語

〈良好な点〉

- 漢字を文の中で正しく使うことができます。
- 話し手の意図を捉えながら、自分の考えや心に残ったことをまとめることができます。

〈課題のある点〉

- 目的や意図に応じ内容の中心を明確にして、まとめて書くことに課題が見られました。
- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことに課題が見られました。
- 文と文と意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことに課題が見られました。

〈今後の指導について〉

- ☆自分の考えたことや伝えたいことが相手に十分に伝わるように書くためには、複数の資料から情報を得て、詳しく書くことが必要です。情報の何をどのように取り上げて、詳しく書けば効果的であるかを整理して書くことができるように指導を行います。
- ☆目的に応じて、複数の資料を関連づけながら効果的に読むことができるようになるためには、自分で必要な情報を選びながら読み進める学習体験が必要となります。読書活動の充実を図ると共に、効果的な読み方への指導を行います。

算数

〈良好な点〉

- 台形の基本的な図形の性質を理解しています。
- 除法に関して、計算しやすい式に直して計算することを理解しています。

〈課題のある点〉

- 図形の面積の求め方を理解し、その説明を言葉や数を用いて記述することに課題が見られました。
- 示された計算の仕方を理解し、成り立つ性質を言葉を用いて記述することに課題が見られました。

〈今後の指導について〉

☆式や計算方法について、自分の言葉や数を用いて表現する能力を伸ばせるように、算数のノート指導に力を入れていきます。

☆算数を学ぶことの楽しさや意義を実感できるようにするために、児童が目的意識をもって、操作活動や話し合い活動、発展学習などに取り組めるように指導していきます。

2 学習状況に関する本校児童の実態と課題

〈良好な点〉

○学校に行くのは楽しいと答えた児童の割合が高いです。

○地域社会などでボランティア活動に参加している児童の割合が高いです。

○ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあると答えた児童の割合が高いです。

〈課題のある点〉

□自分には、よいところがあると思っている児童の割合が低いです。

□読書は好きですと答えた児童の割合が低いです。

□学校のきまりを守っていると答えた児童の割合が低いです。

〈今後の指導について〉

☆掃除や係活動などあらゆる学校生活を通して児童のよいところを誉め、責任感や自己有用感を育んでいきます。

☆家庭と連携して読書活動の充実に向けた取り組みを行っていきます。

〈ご家庭へのお願い〉

○今後とも、早寝、早起き、朝ごはんなどの生活リズムを整えてください。

○テレビの視聴時間やインターネット・ゲームなどの使用時間について、再度、ルールの確認をお願いします。

○学年に応じた家庭学習の時間（１～３年生は３０分、他の学年は１０分×学年）を確保してください。

○読書に親しむ時間をとってください。（親子読書・読み聞かせなど）